

株主のみなさまへ

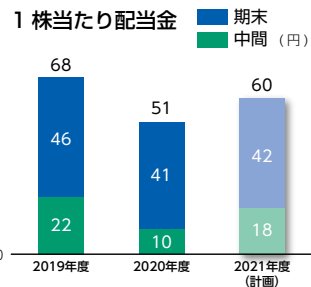
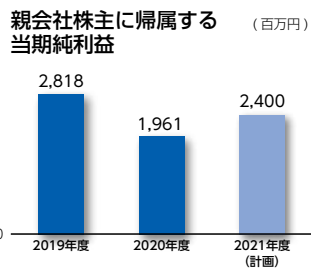
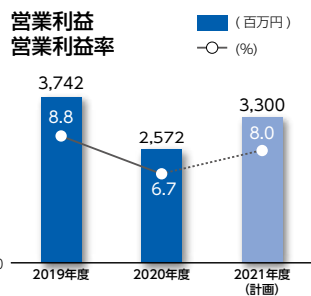
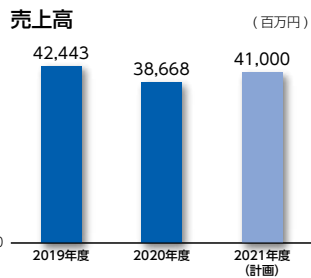
株主のみなさまには平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2020年度(2020年4月1日～2021年3月31日)の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により経済活動が停滞し急激に悪化いたしました。中国を中心に経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、米中摩擦の深刻化や新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念されており、依然として先行き不透明な状況が継続しております。当社の主要顧客におきましては、デジタル化関連の投資が堅調に推移するとともに、第3四半期以降、自動車関連市場やその他の市場においても一部投資を再開する動きが見られました。こうした中、当社はオンラインでの営業活動を推進するとともに、5G・IoT、自動車の自動運転・電動化に関する市場を中心に活動を強化いたしました。

連結業績につきましては前年度比で売上高は8.9%減少、営業利益は31.3%減少、親会社株主に帰属する当期純利益は30.4%減少いたしました。期末配当金につきましては連結業績が予想を上回ったため増額し1株当たり41円、年間51円とさせていただきます。

当社は中期経営計画「プログレッシブプラン2021」(2018年度～2021年度)を推進しておりますが、当初の2021年度業績目標(売上高520億円、営業利益52億円、営業利益率10%)の達成が困難な状況となったため目標を見直しました。2021年度は売上高410億円(2020年度比6.0%増)、営業利益33億円(同28.3%増)、営業利益率8.0%(同1.3pt増)を目指してまいります。5G・IoTなどのデジタル化、自動車の自動運転・電動化に関する市場での取り組みをさらに強化し、業績の回復に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



いしだ まさあき
代表取締役社長 **石田 雅昭**
本社6階茶室 空織亭(クオリティ)にて